



経営管理委員会会長
佐藤 彰



代表理事理事長
安友 薫

ごあいさつ

皆さまには、平素よりJA北海道信連をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。ごぞいます。

当会は昭和23年の設立以来、北海道農業の発展と農家経済の向上はもとより、地域社会の繁栄に役立つ金融機関を目指し、JAグループの一員として、会員JAと共に皆さまの信頼とニーズにお応えして参りました。

JAグループ北海道では、第30回JA北海道大会において、将来ビジョンである「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある地域社会』」の実現に向けて取り組むことを決議したところです。

こうした状況下、「農業者と地域住民から信頼され、選ばれ続けるJAバンク北海道」を長期ビジョンに本年度から開始した第14次中期経営計画「Build Up the Value!～農業・くらし・地域への新たな「価値」創造～」の着実な実践を通じ、JAが総合事業体として地域社会に貢献し、JAバンク北海道が農業者・地域住民とともに発展していくよう取り組んでまいります。今後とも一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

「JA北海道信連の現況2022」は当会の経営方針、業務内容、最近の業績等についてご紹介するために作成したものであります。

皆さまの当会に対するご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

令和4年7月

経営管理委員会会長 佐藤 彰
代表理事理事長 安友 薫

JA北海道信連の基本姿勢

JA北海道信連は、

「一人は万人のために、万人は一人のために」の精神に基づき、
会員・組合員そして地域の皆さまの金融サポーターです。

経営理念

当会は協同組合組織の農業専門金融機関として、会員JAとその構成員である組合員の経営と生活の向上を図り、もって国民経済の健全な発展に寄与いたします。

また、地域金融機関として、組合員等利用者のニーズに対してJAと一体となって金融サービスを提供することにより、農業およびその関連産業の振興、地域社会の活性化に貢献いたします。

経営方針

当会は昭和23年設立以来、JAと共に「北海道農業の発展と地域経済への貢献」をモットーに、次の事項を基本として事業運営を行っております。

1. 組合員の経営と生活の向上および食料生産基地「北海道」の生産基盤充実への寄与
2. JA信用事業機能強化に向けての支援
3. 地域社会の発展に寄与する農業関連産業・北海道経済を担う企業へのサービスの提供

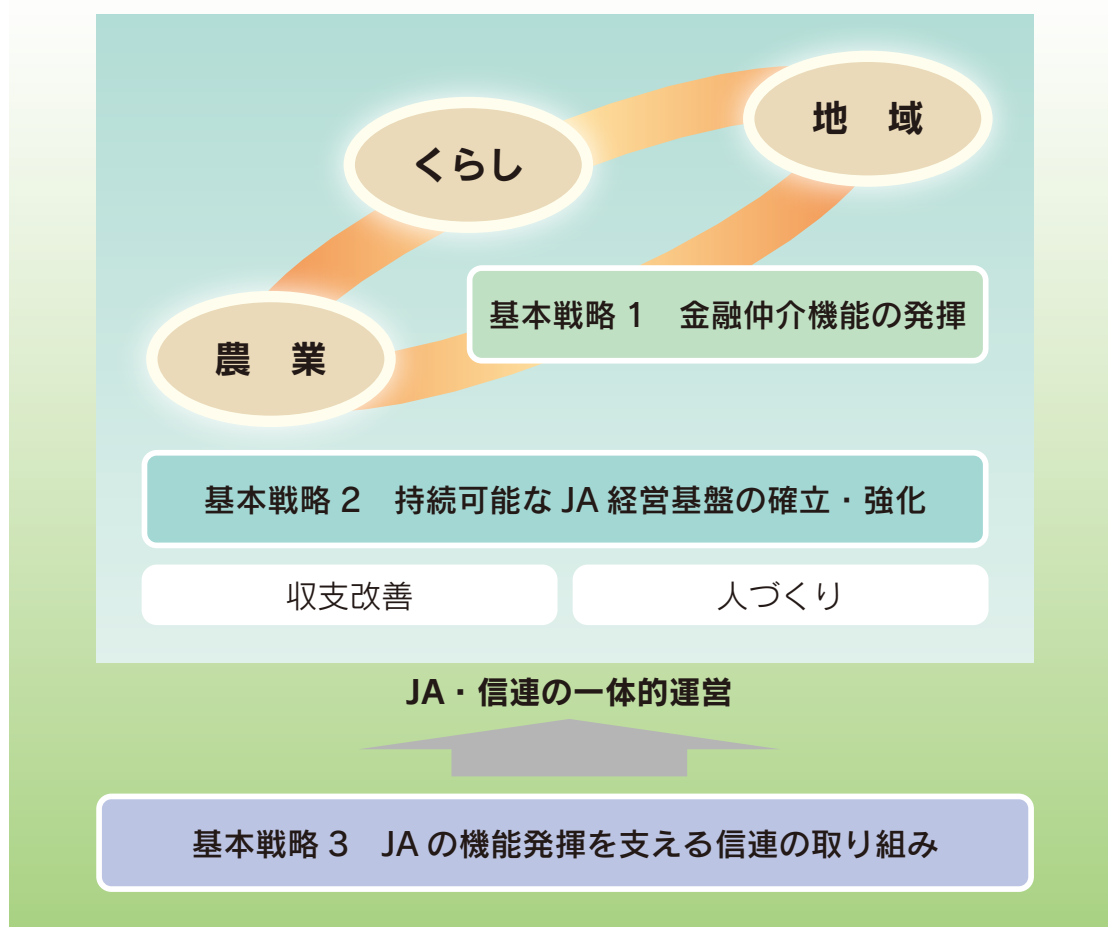


経営計画

当会は中期経営計画「Build Up the Value! (令和4年度～6年度)」を策定し、農業者と地域住民から信頼され選ばれ続けるJAバンク北海道を長期ビジョンに、以下の基本戦略の実践に取り組んでまいります。

第14次中期経営計画

『Build Up the Value!』～農業・暮らし・地域への新たな「価値」創造～



基本戦略1 金融仲介機能の発揮

総合事業を活かしたJAバンクならではの価値提供として、資金供給を中心にコンサル機能を含めたステークホルダー目線での金融仲介機能を、JAが農業・暮らし・地域の各領域で発揮していくことを支援します。

基本戦略2 持続可能なJA経営基盤の確立・強化への支援

金融仲介機能発揮の土台として、業務効率化等による経営改善を通じて収益性や健全性の維持・向上を図り、併せて、内部管理態勢の高度化や人材育成によるJAの経営基盤確立・強化を支援します。

基本戦略3 JAの機能発揮を支える信連の取り組み

当会の最大の使命は、会員への安定的かつ継続的な収益・機能還元であり、低金利環境や金融規制強化等の厳しい経営環境のなか、運用基盤の拡充、業務の効率化、自己資本施策等に取り組み、更なる経営基盤の強化を目指します。